

Kamagaya Stones



ナイフ形石器 (旧石器時代)



打製石斧 (縄文時代)



石鏃 (縄文時代)



石棒 (縄文時代)



磨製石斧 (縄文時代)



微発馬供養の馬頭観音 (近代)



馬乗り馬頭観音 (近世)

原始・古代から近・現代までの石材資料いろいろ

鎌ヶ谷石材展

万福寺板碑

「鎌ヶ谷市指定文化財」

指定記念



板碑 (中世・市指定)



二臂青面金剛 (近世)



庚申塔群 (近世～現代・市指定)

※石造物は一部を除きパネル展示です。 ※画像資料の縮尺は不同です。

令和6年
会期 7/20 (土) ▶ 9/29 (日)

休館日: 毎週月曜日、9/17 (火)
※8/11 (日・祝)、9/22 (日・祝) は開館します

会場 郷土資料館
2階展示室
一部1階常設展示室

開館時間 午前9時～午後5時
※入館は午後4時45分までに
お願いします

入館
無料

鎌ヶ谷市HPにも
情報を掲載しています



案内図

●新京成線「初富駅」より徒歩4分
●東武アーバンパークライン・新京成線・北総線
成田スカイアクセス線「新鎌ヶ谷駅」より徒歩13分
●東武アーバンパークライン「鎌ヶ谷駅」より徒歩15分

※共用駐車場のご利用は、入館時に
利用票のご記入をお願いします。
※図書館前は図書館利用者専用です。

鎌ヶ谷市郷土資料館 千葉県鎌ヶ谷市中央1-8-31

お問合せ: TEL 047-445-1030

E-mail kyodo@city.kamagaya.chiba.jp

HP https://www.city.kamagaya.chiba.jp/sisetsu/kyoudo_2/index.html

鎌ヶ谷石材展

原始・古代から近・現代までの石材資料いろいろ

【展示の趣旨・内容】

万福寺板碑が令和6年2月14日に鎌ヶ谷市指定文化財になったことを記念して、万福寺板碑をはじめとして、市内の板碑のほか、市内の代表的な遺跡から出土した石器、市内に所在する近世から近・現代の石造物など、石を材料とした資料を紹介する展示です。

【展示内容】

(1) 鎌ヶ谷の石材資料マップ

(2) 原始・古代の石 ～石器いろいろ・旧石器時代、縄文時代の石器～

(3) 中世の石 ～板碑いろいろ・万福寺板碑と市内の板碑～

(4) 石の神様・仏様 ～石造物いろいろ・市内に残された祈りの形～

(5) 石造物にみる鎌ヶ谷の近・現代 ～記念碑と標柱・明治、大正、昭和の歴史を語る～

【展示資料】

① **石造物** 市内各地に残されている庚申塔、馬頭観音塔などの石塔や記念碑の中から選りすぐりの石造物を、パネルで展示します。写真でしか見られない資料もあります。

② 万福寺板碑の調査と板碑の紹介

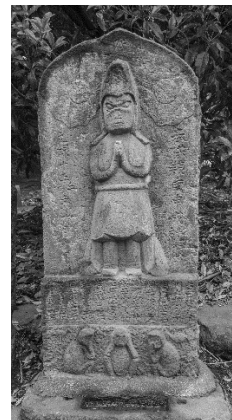
指定文化財となった万福寺板碑の発掘調査をパネル展示で紹介。あわせて万福寺板碑と市内発見の年代のわかる板碑を一室に展示します。(一部は常設展示)



万福寺板碑・種子板碑(左)
と題目板碑(右)



馬に乗った馬頭観音
塔(個人敷地内)



千葉県北西部の一部で見られる
二手青面金剛像の庚申塔

③ **各種標柱等** 新京成の前身である鉄道第二連隊の敷地と民有地の境界に埋め込まれた「陸軍」境界標の実物を展示。また、大正8年(1919)に定められた道路法により設置された「鎌ヶ谷村道路元標」の実物大写真パネルを展示します。

④ **市内の遺跡から出土した石器** これまでに市内で行われてきた発掘調査により、おもに旧石器時代及び縄文時代の遺跡からはいろいろな種類の石器が発見されています。それらの中から代表的な石器を展示します

※一部常設展示室内での展示になります。



万福寺板碑の調査状況



鎌ヶ谷村道路元標

ギャラリートーク 事前申し込み・定員7名(申込先着順) 各日とも午後2時から午後3時(予定)
7月28日(日)、8月6日(火)、8月23日(金)、9月7日(土) 申し込みは電話で郷土資料館へ